

対象

公益法人、学校法人、NPO、ボランティア団体などの運営者、企業のCSR担当者・社会貢献担当者、行政関係者、寄付・会員・サポーターなどに支えられている組織運営に関わる方、寄付に関心のある方。

お申し込み方法

- ①必要事項をメール：info@wnc.jp までお送りください。
- ②このチラシに必要事項をご記入のうえ、
FAX：073-423-8355 までお送りください。

申し込み締切

3月14日（木）

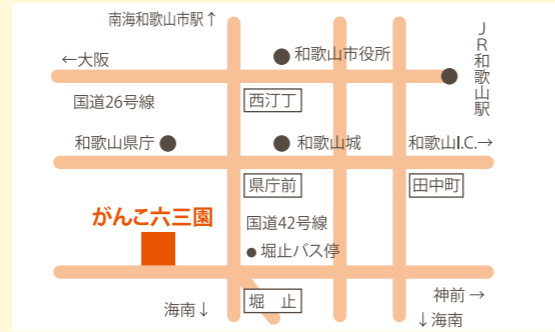
オプション「寄付を生み出す交流会」へご参加の方は

当日4,000円を会場にて申し受けます。お食事をご用意する都合上、当日申し込み、キャンセルは受け付けておりません。申し込んだ後、やむを得ない理由でキャンセルなされる場合は、3月18日（月）までに事務局へご連絡ください。

お問い合わせ・お申し込み先

特定非営利活動法人 わかやま NPO センター
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12
Tel.073-424-2223 Fax.073-423-8355
E-mail.info@wnc.jp http://www.wnc.jp

会場のご案内



がんこお屋敷・和歌山六三園

〒641-0045 和歌山県和歌山市堀止西 1-3-22 Tel.073-422-7163

お車でお越しの場合

国道42号線・堀止交差点を西に。すぐに看板があります。
和歌山インターチェンジから約25分。

公共交通機関でお越しの場合

- ・JR和歌山駅西口 2番乗り場から
(県庁前ゆき以外に乗車。約15分「堀止」下車、西に徒歩3分)
- ・南海和歌山市駅 9番・10番乗り場から
(海南・医大病院、雑賀崎・新和歌浦・和歌浦口ゆきに乗車。
約15～20分「堀止」下車、西に徒歩3分)

無料送迎バスのご案内

南海電鉄南海加太線「和歌山市駅」とJR阪和線「和歌山駅」から「がんこお屋敷・六三園」まで、ピストンによる送迎を予定しております。

寄付の学校開催時 / 終了時にあわせての運行になります。詳細は2013年3月にわかやま NPO センターのウェブサイトでご案内させていただきます。ご不明な点は、事務局までお問い合わせください。

寄付の学校 受講申し込みフォーム

平成24年度和歌山県新しい公共支援事業・NPO等活動基盤整備事業

お名前（ふりがな）	ご所属先		
ご住所（ご自宅以外の場合は、団体名までお書きください）			
Tel.	Fax.	E-mail	
「寄付の学校」のことはどこでお知りになりましたか			

HP : <http://www.wnc.jp> Email: info@wnc.jp Fax.073-423-8355

2時間目と3時間目に予定しております分科会への参加希望を各第2候補まで選択し、○をしてください。

	2時間目 分科会				3時間目 分科会				
第1希望	①	②	③	④	第1希望	A.	B.	C.	D.
第2希望	①	②	③	④	第2希望	A.	B.	C.	D.

「寄付を生み出す交流会」（17:20～）への参加（※当日4,000円申し受けます。）
します ・ しません いずれかに○をしてください。

※個人情報は、本事業の受付事務においてのみ使用いたします。

寄付の学校

寄付のなうを日本中から学ぶ

開催 2013年3月21日（木）

時間 13:00～17:05 後、交流会あり

会場 がんこお屋敷・和歌山 六三園

定員 100名（受講料無料・事前申込み）
※申し込み方法や締切りは裏面に記載

主催 和歌山県
運営 特定非営利活動法人わかやま NPO センター
協力 一般財団法人わかやま地元力応援基金

あしなが育英会は、病気や災害、自死（自殺）などで親を亡くした子どもたちや、親が重度後遺障害で働けない家庭の子どもたちを物心両面で支える民間非営利団体です。国などからの補助金・助成金は受けず、すべて寄付金で運営されており、その寄付の9割以上は個人の方からです。今年年間の事業規模は30億円超となり支援する学生も6000名を超えます。また現内閣において下村博文文部科学大臣があしなが奨学生出身初の大臣となるなどその実績は高く評価されています。若い人々や庶民が運動を育てた「若者立」「庶民立」の40年を超えるあしなが運動から支援の輪の広げ方を学びます。



高校・大学時代に、視力障害の学生への朗読サービス、献血推進のボランティア活動に参加。
1971年（大学3年生）に交通遺児育英の街頭募金に初めて参加したのがきっかけで、福岡交通遺児を励ます会を発足させ、72年に設立3年目の財団法人交通遺児育英会に就職。当時はNPOなんて言葉が無い時代で、周囲からは”まともな就職先”とは見られなかった。
19年後の91年10月に交通遺児の恩返し運動で始まった「あしなが育英会」発足時の事務局長に就任。以来40年以上にわたり遺児の進学支援とケアのみの活動に従事した。95年に理事、06年に常勤監事に就任。



アルテリヴェ
和歌山



「ねこにみかん」
撮影風景



※画像はイメージです



キフパン
・くるみピーンズ
・じゃこチーズ



講師
木村真樹さん



講師
小阪亘さん



講師
石田篤史さん



講師
高島友和さん

（一財）みんなで作る財団おokayamaは、その名の通り若手事業家やショップオーナー、学生等が参加しみんなで作られた財団です。共感の広め方やその共感をどう寄付に変えているのかなどを、行政職員から華麗なる（！）転身を遂げた石田さんからお聞きします。

日本において最も充実したNPOデータベースである「CANPAN」を運営する立場から、積極的に情報発信することが寄付獲得につながった成功事例をご紹介します。ブログを日々更新することが苦手な方も必聴です。

＝ いただきます。

特別企画

会場となる、
六三園は…

※事前のお申し込みと、交流会参加費4,000円が当日必要です。